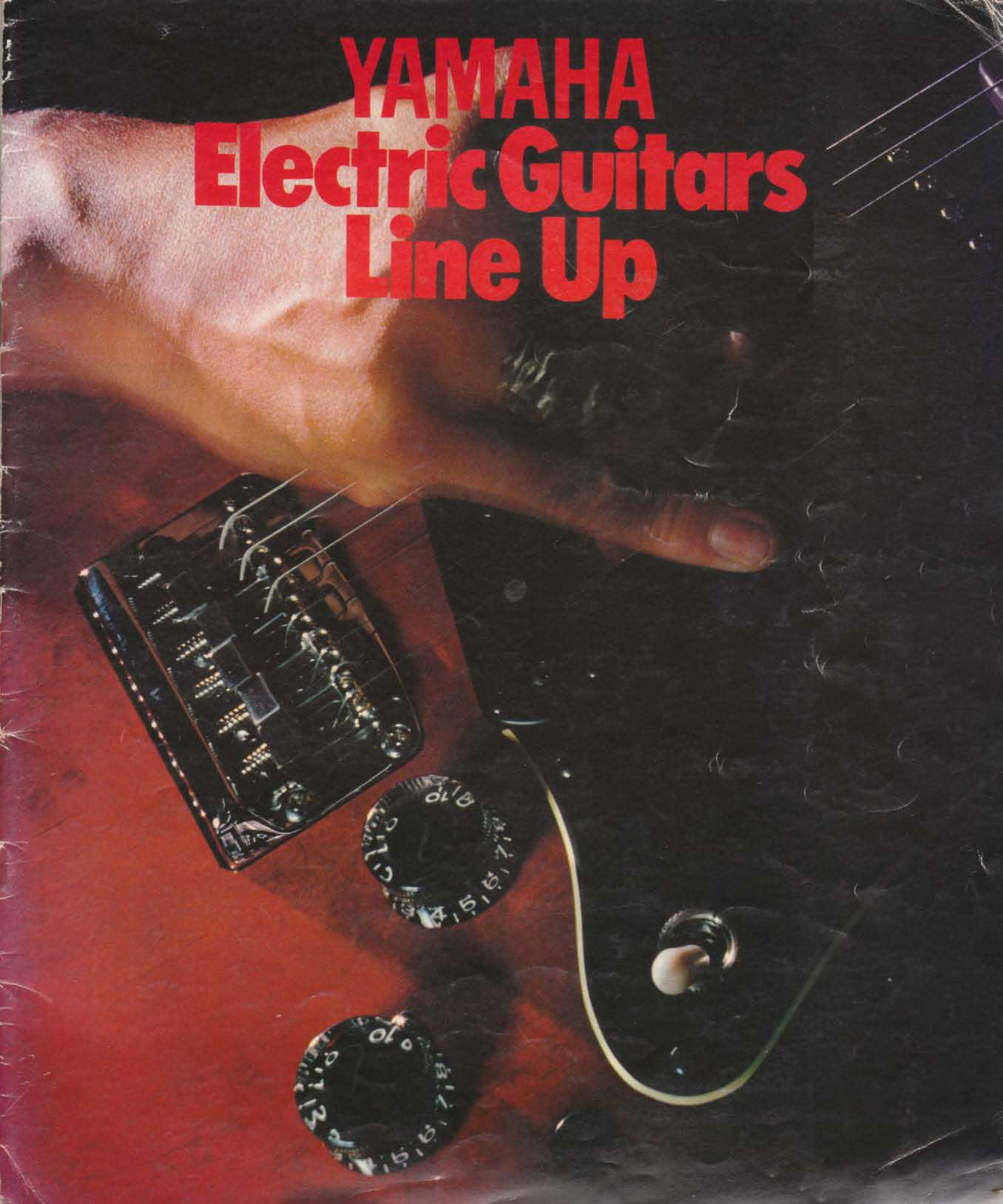
YAMAHA Electric Guitars Line Up



YAMAHA CONNECTION

いい木にいいマイク

Body

●重要なのはボディだ

いわば、ボディは音源。エレクトリックギターの音色を決めるのはボディの材質であり、構造です。ヤマハのクラフツマンがギターづくりのもっともオーソドックスな手法、まずボディづくりに全神経をそそぐことからはじめるのは、このためです。

ソリッドギター　ボディ材の性質がダイレクトに音色に出やすいソリッドギター。ヤマハのソリッドギターはシリーズごとに素材選定、ラミネート比率とも綿密にアプローチ。構造的にも、理想的な完全ソリッドの削り出しボディを採用しています。とくに、長年の楽器づくりの伝統を踏まえたヤマハの高水準の木工技術は定評のあるところです。

セミアコースティックギター　ボディ構造全体のバランスで音色が左右されるセミアコ。現在、サウンドホールを持ちながら中芯をウッドブロックでかためたセミソリッド的なボディが主流です。トップギタリスト絶賛のヤマハSAシリーズは、中芯ブロックに、固いメープル材とピアノの響板にも用いられる柔らかなスプルース材を組み合わせた独創的なコンビネーションを採用しています。

SAシリーズボディ断面図

フルアコースティックギター　フルアコの場合、セミアコ以上にボディ構造全体のバランスが音色を左右します。新登場のAEシリーズでは、ひとつのスプルースブロックから内部響棒とも一体で削り出すカーブドスプルーストップ、一枚のスプルースを成型するアーチドスプルース単板トップ、のふたつの手法がとられ、それぞれに特色をもった鳴りのいいボディを実現。また、響棒の配置もフルアコのサウンドにとって重要な決め手となります。

●厳選されたヤマハのボディ材

メープル材　性質は固くタイトな音を生み、ソリッドハンバッキングモデルのボディトップ材に最適。ネック材としても広汎に用いられる代表的なマテリアルであり、ステージ映えの点でも申し分なし。

マホガニー材　性質は柔らかく、甘い粘りと艶のあるひろがりを生みソリッドハンバッキングモデルのボディバック材になくてはならない。ネック材としても多用され、メープル材と並ぶ代表的な素材。

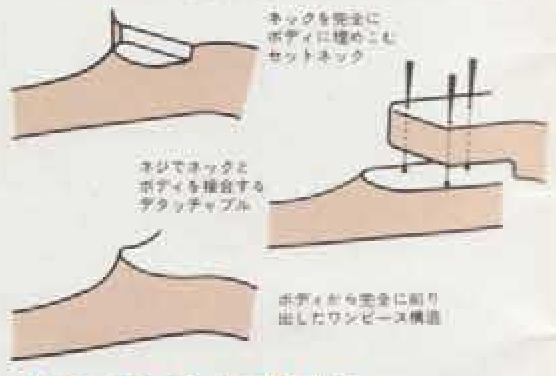
アルダー材　同じ柔らかな性質をもつマホガニー材の艶のあるひろがりに対し、乾いたひろがりを生む鮮やかさが特徴。フェンダー社のオールドモデルに使われた"幻のマテリアル"として有名なこの通好みのアルダー材を、ヤマハは独自のコンセプトのもとSF、SJ、SC、BB、SBの各シリーズに採用。

セン材　性質は柔らかくクリアーですなおな音を生み、シングルボビンピックアップと好マッチング。サウンドイメージにぴったりの木地の美しさも魅力。

スプルース材　性質はすこぶる柔らかく、立ちあがりが丸くて太い、ブロード感のある音色が特徴。グランドピアノの響板にも使われる高級マテリアルであり、その響きは限りなくアコースティック。

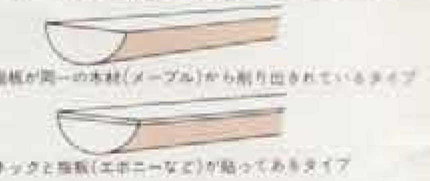
●ネックの素材もサウンドを決める

メープルネックはパンチのあるクリアーな音が、マホガニーネックは甘く粘りのある音が、魅力です。ヤマハはさらに、それぞれの持ち味を活かす驚異のワンピース構造をSG、SC、BBシリーズの最高級モデルに採用。弦振動エネルギーが切れ目なく、理想的なループを描いてボディに伝わるため、サスティンの効いた密度の濃いサウンドが得られます。



●フィンガーボードも音を出す

湿気に強くはげにくい、経年変化に強い素材を丹念に表面仕上げしたものが理想です。そして、材質の良し悪しはもちろん、ネックと組み合わされたときの音の融合、バランスが重要なポイント。ヤマハのフィンガーボードはそれぞれの機種に合わせローズ、メープル、ストライプドエボニー、エボニーなどの吟味された素材を使用し、木地を活かした仕上げは入念そのもの。分厚く伸びのよいサウンドとなめらかな演奏性を見事に両立させています。



Pick-up

●ピックアップはエレクトリックギターの心臓

音量や高域・低域をコントロールすることでボディサウンドにより豊かなニュアンスを与え、最終的にサウンドを決定づけるのがピックアップの役目。構造の違いにより、シングルボビンピックアップとハンバッキングピックアップの2つがあります。

シングルボビンピックアップ　ピックアップのボビン中央にポールピースがあり、その周りにコイルが巻かれた、コイルが1つだけのピックアップ。サウンドは中低域のすなおさと高音域のソリッドなシャープさが身上。ヤマハのシングルボビンピックアップはJシリーズ、Cシリーズ、Xシリーズ、Rシリーズの4系統、それぞれにタッグを組むボディとのマッチングが考慮された設計となっています。

ハンバッキングピックアップ　シングルボビンピックアップを直列につなぎ、磁極をマッチングさせることによりハムを打ち消すように設計されたピックアップ。高感度で磁界が広く、ピックアップ面積も広いため音をよく拾い伸びのあるサウンドが得られるというわけ。さらにハンバッキングピックアップはマイクカバーの有無によってオープンタイプとカバードタイプの2つに。オープンタイプはよりブライトで力強いハイパワーサウンドが、カバードタイプはメロウで甘さの中に歯切れよさを秘めたサウンドが武器。ヤマハのハンバッキングピックアップは独自の着磁方式をとるアルニコ合金製であり、しかもシリーズごとにコイルアレンジは異なり、世界に誇るGシリーズマイクを筆頭に、実に5系統のピックアップがエントリーしています。

●ベース用にはダブルポールピースピックアップ

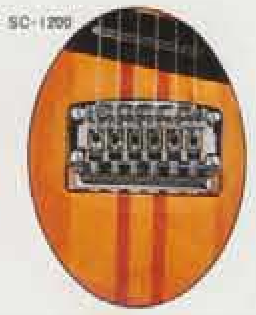
ベース弦の強大な弦振動エネルギーを確実にピックアップするために考案されたのがこの方式。1本の弦に2個ずつのマグネットをバランスよく配置させピックアップ面積、磁界がともに広がり感度も一段とアップ。低音域はもちろん中高音域にかけても豊かで伸びのあるサウンドがカムアウトされサスティンの効いたサウンドにも強味を発揮します。

Other Part

●ブリッジでギター選びをするギタリストもいる

弦振動を最終的にボディへ伝えるブリッジは、音の伸びやピッチを左右する重要なパーツです。剛性の高いものほど音伸びがよくナチュラルなサスティンも得やすくなります。フルアコを除きヤマハのブリッジは、すべてボディにダイレクトマウント。素材もヘヴィデューティなダイキャストや削り出しのスチールが用いられ、弦振動エネルギーはマキシマムでボディへ。構造的にも各機種の特性に合わせ、より微妙な弦高調整やオクターブコントロールが可能なタイプを採用しています。

SG-2000

SC-1200


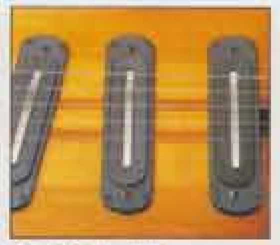
●ストップテールピースVSトラピーズテールピース

ストップテールピースの最大の利点は、弦高を変えることによりテンション（弦の張力）もコントロールできること。弦高を低くしてテンションを強めるとチョーキングもスムーズになりサスティンも得やすくなります。弦高を上げるとテンションが弱まるからヘヴィゲージ派には最適です。そして、ブランコ型のトラピーズテールピースはフルアコサウンドの独特の余韻を生むために不可欠です。

●パーフェクトチューニングこそプロサウンドの秘訣

スーパーテクニックも正確な音程がなければもはやアウト。この音程を調節するのがチューニングマシン、糸巻です。強大な張力にもビクともせず、微調整も思いのままの、スムーズにパーフェクトチューニングを保証してくれるものを選びたい。その点ヤマハのオリジナル糸巻の性能と信頼性は、内外のプロミュージシャンから着実な評価を獲得。

J=SJシリーズ用


C=SCシリーズ用

X=SX(B)シリーズ用

R=SRシリーズ用

F=SFシリーズ用

G=SG、SX(A)、SJシリーズ用

L=SLシリーズ用

E=AEシリーズ用

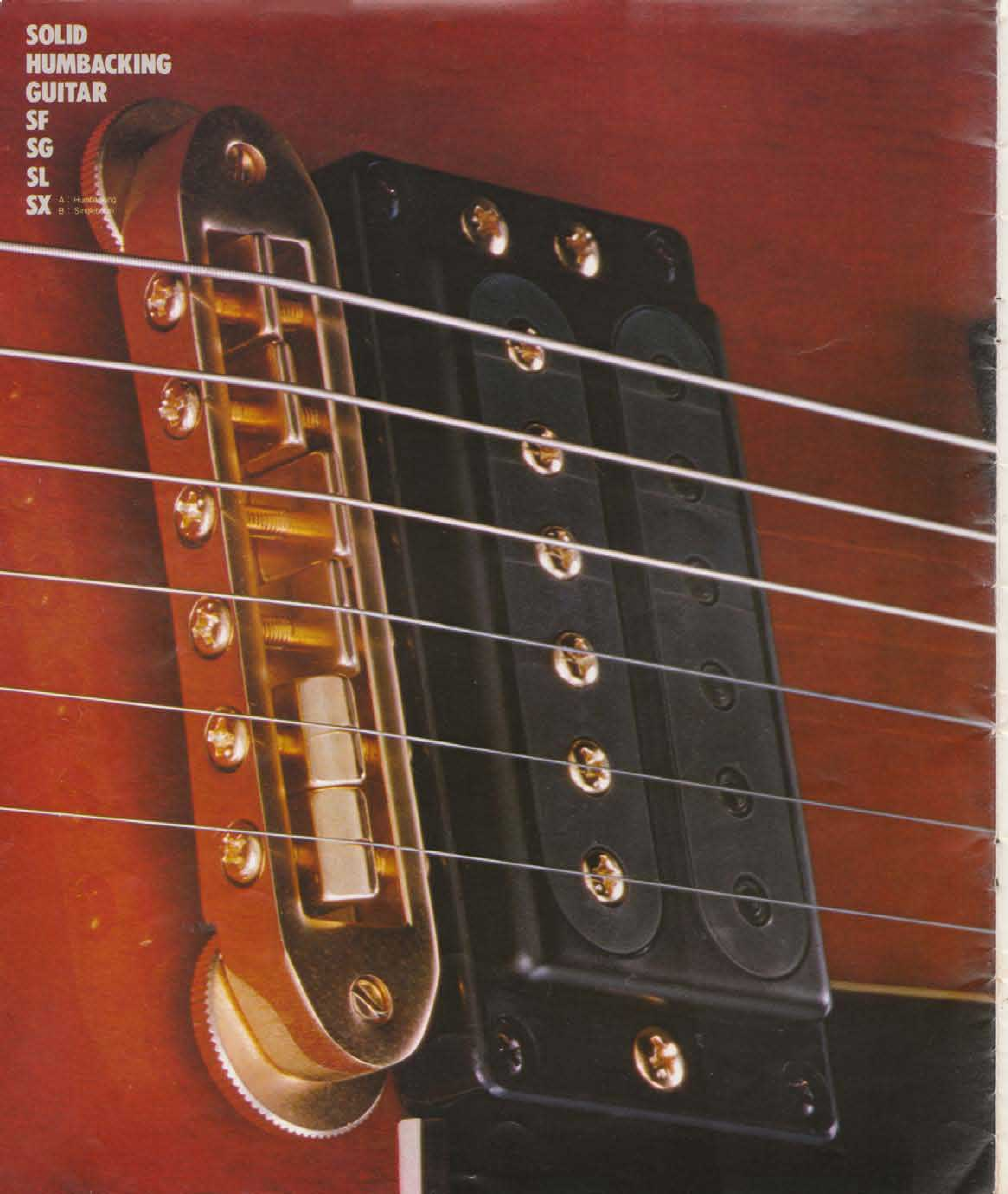
A=SAシリーズ用

B=BBシリーズ用

S=SBシリーズ用

P=PBシリーズ用

SOLID
HUMBACKING
GUITAR
SF
SG
SL
SX A : Humbacking B : Single[illegible]



SF

ハンバッキングモデルにして
限りなくブライトな音のひろがり
明解なサウンドポリシーをもつ
SFシリーズ

グレイハウンドピックアップ
素敵な愛称をもつFシリーズマイクは、SFのために開発されたオープンハンバッキング。ボディとのバランスは絶妙で、軽快な、独特のフライングサウンドを弾きだす。(SF全機種)

メープルトップ・アルダーバック
ブライトなサウンドをもたらす、固いメープル=6、柔らかいアルダー=4の比率をとるユニークなラミネート削り出しボディ。(SF-1000 SF-700) エフェクトのかかりがいいこともSFモデルの見逃せない魅力だ。

バックカット&トップカットボディ
腕、ボディとも軽くスリムにフィットするボディカッティングによりピッキングは一段とスムーズ。(SF全機種)
24フレット・フィンガーボード
なんと2オクターブをカバー。深いダブルカッタウェイの採用で、ハイフレット部のポジション移動も無理がなく、なめらか。(SF全機種)

バイサウンドシステム
プッシュボタンSWを押すと、ハンバッキングピックアップからシングルボビンの音が。(SF-1000)

SF-1000

ハンバッキングサウンドに革命を
もたらしたSFシリーズの頂点
ワンプッシュボタン方式の
あのバイサウンドシステムを内蔵して
プロのニーズに幅広い音楽性で応える
パフォーマンスモデル
マイク—ハンバッキングF-I×2
胴—メープル+アルダー
棹—メープル/指板—エボニー
胴・棹—セットネック
糸巻—ヤマハ・ダイキャスト・トルク調整つき
弦—アーニーボール・スーパースリンキー
重量—3.6kg/¥100,000

SF-700

メープル+アルダー・ボディを得て
特性をフルに発揮する"グレイハウンド"
エフェクトのかかりもすこぶるよく
サスティンの効いた
心地よいディストーションサウンドが
ステージを酔わす
マイク—ハンバッキングF-II×2
胴—メープル+アルダー
棹—メープル/指板—ローズ
胴・棹—セットネック
糸巻—ヤマハ・ダイキャスト・トルク調整つき
弦—H1060/重量3.6kg
¥70,000

SF-500

セミアコ的発想を導入した
ユニークなソリッドボディ
ハイポジションの演奏性を極限まで
高めた2オクターブ・24フレット
軽快なサウンド、ルックスは
澄みきったウエストコーストの気分
マイク—ハンバッキングF-II×2
胴—タウン+マホガニー
棹—マホガニー/指板—ローズ
胴・棹—デタッチャブル
糸巻—ヤマハダイキャスト・トルク調整つき
弦—H1060/重量—3.6kg
¥50,000

Q：エレキの音色がボディやネックの材質・構造で変わる理由は？ A：エレキは弦の振動をピックアップで電気信号に変えて音を出す電気楽器だ。が、問題はこの弦の振動。実は弦だけではなく、上駒やブリッジを通してネックやボディまで振動している。当然、ボディやネックの材質・構造が弦振動に大きく影響し、音色も変わってくるというわけ。

SG

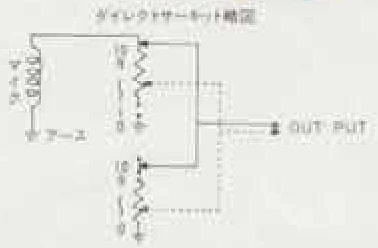
傑作SG-2000の血統をひく
ロングサスティンの効いたFAT SOUND
至高のソリッドハンバッキング
SGシリーズ

オーバーバインディングフレット
フレットを有効長いっぱいに延長し弦落ちを防止。チョーキングやビブラートはより確実。(SG全機種)

オープンハンバッキングピックアップ
音量感あふれる、甘く艶やかなサウンドが特徴の高性能Gシリーズマイク。3点支持方式で高さ・角度の調整も容易。(SG全機種)

ワンピース構造
ボディを本体より完全削り出し。弦振動は理想的なループを描いてロスなくボディへ伝わり、ロングサスティンが保証される。(SG-2000)

Tクロスメープル
メープルとマホガニーが「T字型にかみ合うボディ構造。音源としてのお互いの長所をフルに引き出し合う。(SG-2000)



ダイレクトサーキット
Tone、Vol. とも10(フル)にセット。高域は限りなくクリアー&ストレート、鮮やかに立ちあがるブライティストサウンド。(SG-1000)

バイサウンドシステム
Toneつまみを押すだけでハンバッキングピックアップからシングルボビンの音が。(SG-1000、700)

ダイキャストブリッジ
ボディに直接アッセンブリされた剛性の高い仕様。弦高調整、オクターブ調整もひと回り大きくベストチューニングを約束。SG-2000はサスティンプレートつき。

SG-2000

Tクロス・メープル採用のワンピース構造
サスティンプレートをもつ
ヘヴィデューティなダイキャストブリッジ
サウンド・ルックス・演奏性は
極限でバランスされ、世界のアーティストの指名を受けるスーパーギター
マイク—ハンバッキングG-1×2
胴—メープル＋マホガニー
棹—メープル＋マホガニー
指板—エボニー／胴・棹—ワンピース構造
糸巻—ヤマハ・ダイキャスト・トルク調整つき
弦—アーニーボール・スーパースリンキー
重量—4.5kg／¥150,000

SG-1000

バイサウンドシステムに加え
ダイレクトサーキットも内蔵
SG特有の厚くヘヴィなサウンドを基調に
無限ともいえるサウンド・バリエーション
ライブでの機動力が素晴らしい
オールマイティモデル
マイク—ハンバッキングG-1×2
胴—メープル＋マホガニー
棹—メープル＋マホガニー
指板—エボニー／胴・棹—セットネック
糸巻—ヤマハ・ダイキャスト・トルク調整つき
弦—アーニーボール・スーパースリンキー
重量—4.4kg／¥100,000

SG-700

ハイポジションでの動きもスムーズな
オリジナルダブルカッタウェイ
メープル＋マホガニー・ボディと
マホガニーネックのベストマッチング
さらには抜群のライブ特性を発揮する
驚異のバイサウンドシステム内蔵
マイク—ハンバッキングG-II×2
胴—メープル＋マホガニー
棹—マホガニー／指板—ローズ
胴・棹—セットネック
糸巻—ヤマハ・ダイキャスト・トルク調整つき
弦—H1060／重量—4.4kg
¥70,000

SG-500

ラミネート削り出しボディ＋セットネック
高性能オープンハンバッキングは
分厚くヘヴィなサウンドを
プレゼンスよくカムアウト
エモーショナルなサウンドをめざす
本物指向のロック派にふさわしい1本
マイク—ハンバッキングG-III×2
胴—メープル＋アガチス
棹—マホガニー／指板—ローズ
胴・棹—セットネック
糸巻—ヤマハ・ダイキャスト・トルク調整つき
弦—H1060／重量—4.4kg
¥50,000

Q：ピックアップでも音色が変わるというけど? A：事実変わる。けれども本当に音色を決めるのはボディやネックの材質・構造だ。エレキとボーカルを対比させてみるとよくわかる。ピックアップはボーカルのマイクに相当し、どんなに特性の違うボーカルマイクを使っても誰の声かすぐわかるように、ピックアップもエレキ本来の「声」までは変えられない。

SL

シングルカッタウェイに
カバードハンバッキングピックアップ
ロックフリークの鼓動をドライブさせる
SLシリーズ

カスタムタイプ
黒のピックガードが目印。柔らかく深みのあるメロウな音を生むマホガニーネックを採用。(SL-430, 550, 650, 700, 1000, 1200)

スタンダードタイプ
白のピックガードが目印。力強く張りのあるアタッキーな音を生むメープルネックを採用。(SL-380, 500, 800)

オーバーバインディングフレット
フレットを有効長いっぱいに延長し弦落ちを防止。チョーキングやビブラートはより確実。(SL全機種)

リーフ式3ポジションスイッチ
軽快なスイッチアクション。ボディをきりりと引き締めるワンポイントデザイン。(SL全機種)

カバードハンバッキングピックアップ
洋白のマイクカバーがついたLシリーズマイク。サスティンの効いた鳴きのよさ。甘さの中にも歯切れよさを秘めたサウンド。(SL全機種)

ダイレクトスタッドブリッジ
スタッドボルトによりボディに直接打ち込まれたブリッジ。弦振動は直接ボディに伝わり、音はよく伸びサスティン効果も倍増。(SL全機種)

SL-1200

クラフトマンのスピリッツが息づく
選びぬかれた素材
細部にまでわたる丹念なつくり
深みのあるディストーションを武器に
鮮烈なステージバトルを演出する
SLシリーズの最高級器
マイク—ハンバッキングL-1×2
胴—メープル＋マホガニー
棹—マホガニー／指板—エボニー
胴・棹—セットネック
糸巻—ヤマハ・ダイキャスト・トルク調整つき
弦—アーニーボール・スーパースリンキー
重量—4.3kg／¥120,000

SL-1000

ブラックボディを引き締める
ゴールドプレートのピックアップ
チョーキング、ビブラートも自在に
エボニー指板がハイテクニックを
極限にまでブロウアップする
ロックフリーク直撃のプロ感覚
マイク—ハンバッキングL-1×2
胴—メープル＋マホガニー
棹—マホガニー／指板—エボニー
胴・棹—セットネック
糸巻—ヤマハ・ダイキャスト・トルク調整つき
弦—アーニーボール・スーパースリンキー
重量—4.3kg／¥100,000

SL-800

メープルトップ、メープルネックの
ベストコンビネーション
サウンドと演奏性を高水準で調和させ
ハードロッカーの要求に
ヘヴィメタルなサウンドで応える
完成度の高さを誇る1本
マイク—ハンバッキングL-II×2
胴—メープル＋マホガニー
棹—メープル／指板—ローズ
胴・棹—セットネック
糸巻—ヤマハ・ダイキャスト・トルク調整つき
弦—アーニーボール・スーパースリンキー
重量—4.3kg／¥80,000

Q：ラミネートボディとは? A：トップとバックに違う木材を使った貼り合わせボディのこと。音色的にハンバッキングピックアップには不可欠の構造だ。トップ材は固い木で音にメリハリをつけ、バック材は柔らかい木で音に深みを出すのが原則。ちなみに固い木の単板にするとパキパキの薄い音、柔らかい木ではパフパフの腰ぬけの音になってしまう。

SL-700
柔らかく深みのあるディストーション
ポジション移動がスムーズな
エボニーのフィンガーボード
レッドサンバーストのボディに
ゴールドプレートのピックアップが映える
グッドルッキングモデル
マイク—ハンバッキングL-I×2
胴—メープル＋マホガニー
棹—マホガニー／指板—エボニー
胴・棹—セットネック
糸巻—ヤマハダイキャスト・トルク調整つき
弦—H10 60／重量—4.3kg
¥70,000

(RS) レッドサンバースト

SL-650
メープル＋マホガニーのボディに
マホガニーネック
粘りある甘いトーンはより表情豊か
密度の濃いハンバッキングサウンドを
プレゼンスよく弾きだす本格モデル
ピックアップはゴールドプレート
マイク—ハンバッキングL-I×2
胴—メープル＋マホガニー
棹—マホガニー／指板—ローズ
胴・棹—セットネック
糸巻—ヤマハダイキャスト・トルク調整つき
弦—H1060／重量—4.3kg
¥65,000

(BL) ブラック

SL-550
シャイニーブラックの精悍なボディ
ベストチューニングを約束する
ダイキャスト製のブリッジおよび
トルク調整つき糸巻
サスティンの効きのいい
音量感たっぷりのサウンドが身上
マイク—ハンバッキングL-II×2
胴—メープル＋アガチス
棹—マホガニー／指板—ローズ
胴・棹—セットネック
糸巻—ヤマハダイキャスト・トルク調整つき
弦—H1060／重量—4.3kg
¥55,000

(BL) ブラック

SL-430
ラミネート削り出しボディと
絶妙のサウンドバランシングを見せる
マホガニーネック
その甘く、粘りのあるサウンドが
アーシーな雰囲気盛りあげ
サザンロック派から熱い共感
マイク—ハンバッキングL-II×2
胴—メープル＋アガチス
棹—マホガニー／指板—ローズ
胴・棹—デタッチャブル
糸巻—ヤマハダイキャスト・トルク調整つき
弦—H1060／重量—4.3kg
¥43,000

(BL) ブラック

SL-500
ワンクラス上のセットネック方式
ハイポジションでのフィンガリングは
よりスムーズ、より確実
タイトなハンバッキングサウンドが
思うがままに炸烈する
ハードロック指向モデル
マイク—ハンバッキングL-II×2
胴—メープル＋アガチス
棹—メープル／指板—ローズ
胴・棹—セットネック
糸巻—ヤマハダイキャスト・トルク調整つき
弦—H1060／重量—4.3kg
¥50,000

(RS) レッドサンバースト

(BS) ブラウンサンバースト

SL-380
このクラスにして
ラミネート削り出しボディの本格派
パンチある、クリアーなサウンドが
ロック魂をゆさぶる
ビギナー必携の
ハイコストパフォーマンスモデル
マイク—ハンバッキングL-II×2
胴—メープル＋アガチス
棹—メープル／指板—ローズ
胴・棹—デタッチャブル
糸巻—ヤマハダイキャスト・トルク調整つき
弦—H1060／重量—4.3kg
¥38,000

(RS) レッドサンバースト

(BS) ブラウンサンバースト

SX

ハンバッキングモデルのタイプA
シングルボビンモデルのタイプB
演奏性の高さを誇るロングスケールモデル
SXシリーズ

SX-900B
3基のシングルボビンピックアップに
5ポジションスイッチ
ハーフトーンも思いのままの
きらびやかなサウンドバリエーション
木地の美しさを活かした仕上げが
映える高級ソリッドモデル
マイク—シングルボビンX-I×3
胴—メープル＋セン
棹—メープル／指板—エボニー
胴・棹—セットネック
糸巻—ヤマハダイキャスト・トルク調整つき
弦—アーニーボール・スーパースリンキー
重量—3.6kg／¥90,000

(BS) ブラウンサンバースト

シングルボビンピックアップ
低音域の伸びをプラス。タイトで歯切れのよい中低音域とのバランスは素晴らしく、オールラウンドにサウンドクリエート。(SX-900B,800B)

ロータリー式5ポジションSW
3つのピックアップのそれぞれの中間位置にぴたりとセットできる5ポジションSW。併用音が無理なく得られ、あのハーフトーンが思いのまま。(SX-900B,800B)

(NT) ナチュラル

オープンハンバッキングピックアップ
ソフトなディストーション。ナチュラルなサスティン。SGモデルで定評のGシリーズマイクならではの、リッチな音量感と艶やかな響きが特徴。(SX-900A,800A)

SX-900A
ロングスケールならではの
パワフルなサウンド、スムーズな演奏性
マホガニー素材を活かしたボディには
高性能Gシリーズマイクを2基搭載
入念な仕上げを誇る
円熟のソリッドハンバッキング
マイク—ハンバッキングG-I×2
胴—メープル＋マホガニー
棹　棹—マホガニー／指板—エボニー
胴・棹—セットネック
糸巻—ヤマハダイキャスト・トルク調整つき
弦—アーニーボール・スーパースリンキー
重量—3.8kg／¥90,000

(RS) レッドサンバースト

(BS) ブラウンサンバースト

SX-800B
シングルボビンサウンドに
低音域の伸びをプラス
5ポジションスイッチは3基の
ピックアップを自在にコントロール
幅広い音づくりが可能な
オールマイティモデル
マイク—シングルボビンX-I×3
胴—メープル＋セン
棹—メープル／指板—エボニー
胴・棹—セットネック
糸巻—ヤマハダイキャスト・トルク調整つき
弦—アーニーボール・スーパースリンキー
重量＝3.6kg／¥80,000

(BL) ブラック

(CR) チェリーレッド

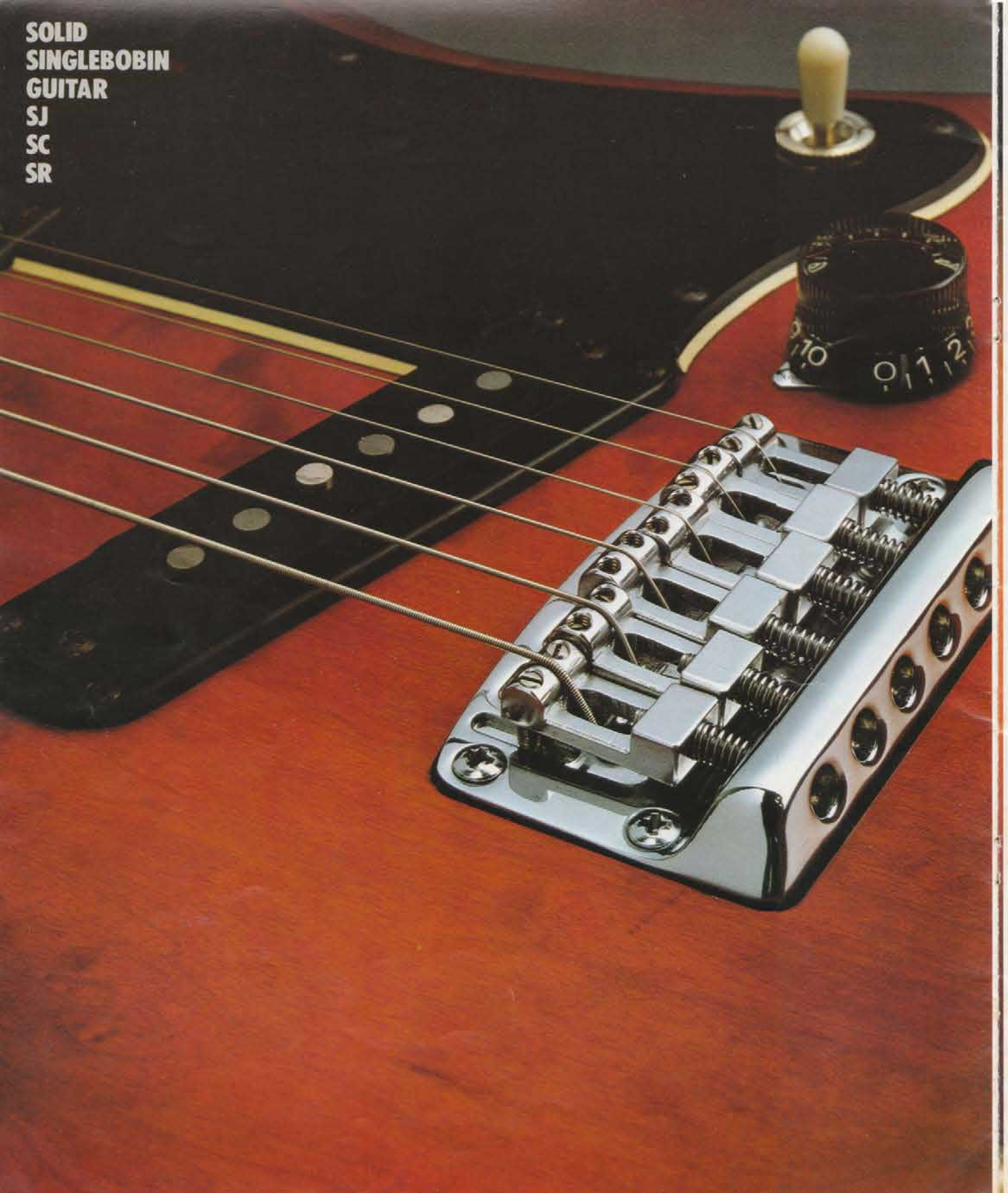
SX-800A
充分すぎるほどの音量感
サスティンの効いた艶やかな響き
なめらかなフィンガリングを支え
22フレットまで確実に使いこなせる
独創のダブルカッタウェイ
アダルトなソリッドハンバッキング
マイク—ハンバッキングG-II×2
胴—メープル＋マホガニー
棹—マホガニー／指板—エボニー
胴・棹—セットネック
糸巻—ヤマハダイキャスト・トルク調整つき
弦—アーニーボール・スーパースリンキー
重量—3.8kg／¥80,000

(BL) ブラック

(BR) ブラウン

Q：ピックアップの特性を決めるのは何？ A：構造および素材に。まず構造による違い。シングルボビンはピックアップの基本型で磁石のまわりにコイルが巻いてあるだけのもの。高域が美しく出力が小さい。これに対しハンバッキングはコイルが2つありノイズを消去するしくみになっていて、高域が落ちて丸い音色になり出力も大きい。同じハンバッキングでもオープンタイプとカバードタイプでは、磁力線をさえぎる金属カバーのあるカバードタイプの方がより丸い音色になる。次に素材による違いだが、まず磁石。磁力が大きいほど出力が大きい。また合金の成分によっても音が変わる。さらにコイルの巻き線と線径。巻線が多いほど出力は大きく、線径が太く巻線が少ないほど高域が出るようになる。

SOLID SINGLEBOBIN GUITAR
SJ
SC
SR



SJ New Series

オールドシェイプのラミネートボディに
タイプの異なるピックアップ2基
縦横無尽のサウンドバリエーション
新登場SJシリーズ

SJ-800

プロの多面的なニーズに応える
あのバイサウンドシステムを内臓
ニューヨーク派の新しいうねりを
するどくキャッチした
コンテンポラリーなソリッドギター
マイク―(前)ハンバッキングG-II×1(後)シングルボビンJ-I×1
胴―メープル+アルダー/棹―メープル
指板―メープルワンピース
胴・棹―デタッチャブル
糸巻―ヤマハ・ダイキャスト・トルク調整つき
弦―アーニーボール・スーパースリンキー
重量―3.8kg/¥80,000

(YN) イエローナチュラル

(OS) オイルステイン

タイプの違うピックアップ2基
フロントにはヘヴィで粘りのあるハンバッキングサウンドが得られるGシリーズマイク、リヤには歯切れのよいシャープなシングルボビンサウンドが得られるマイクJ-Iを搭載した独特のピックアップレイアウト。幅広いサウンドを実現。(SJ全機種)

メープルワンピースネック
握りやすいスリムなシェイプ。ネック自体が「フィンガーボード」。ネックバックの幅広のストライプは、反りやねじれに強い新しいワンピースネックの証。(SJ全機種)

メープルトップ・アルダーバック
ハンバッキング、シングルボビン双方のサウンドが活きるメープルトップ・アルダーバックの、ユニークなラミネート削り出しボディを採用。ジャストフィットするボディカッティングは演奏性抜群。(SJ全機種)

バイサウンドシステム
プッシュボタンSWを押すとフロントマイクからもシングルボビンサウンドが飛び出す。(SJ-800)

スチール削り出しブリッジ
よりソリッドな音を生む伝達性のよいスチール削り出しブリッジを採用(SJ-800)。SJ-500には柔らかくまとまったサウンドを生むダイキャストブリッジを採用。

SJ-500

スリムなメープルワンピースネック
ジャストフィットするボディカッティング
並みはずれた演奏性のよさと
カラフルなサウンドが魅力の
入門者のためのベストバイモデル
マイク―(前)ハンバッキングG-III×1(後)シングルボビンJ-I×1
胴―メープル+アルダー/棹―メープル
指板―メープルワンピース
胴・棹―デタッチャブル
糸巻―ヤマハ・ダイキャスト・トルク調整つき
弦―H1060/重量―3.8kg
¥50,000

(BL) ブラック

(PR) パーシモンレッド

Q：SGに使われているGシリーズマイクの特徴は？ A：太く腰があり、しかもよくのびるハンバッキングらしい出力感のあるピックアップだ。カバーの材質の違いで同じGシリーズでも、SG-500のG-IIIはワイルドで若々しいサウンド、SG-700のG-IIやSG-1000、2000のG-Iは艶のある伝達性の高いサウンドになっている。イメージ的にはハードロック。

SC

クリアーにしてパワフルな響き
サウンドと演奏性が見事に調和した
13音色を誇る脅威のシングルボビンモデル
SCシリーズ

(NT)
ナチュラル

パーマグネット・シングルボビン
ピックアップ
反応鋭く、ボディサウンドを確実にカムアウトするCシリーズマイク。チョーキングによる音落ちも完璧に解消され、切れよく腰のあるリッチなサウンドが特徴。(SC全機種)

ワンピース構造
ボディを本体より完全削り出し。弦振動は理想的なループを描いてロスなくボディへ伝わり、ナチュラルなサスティンを保証。(SC-1200)

3ポジション・フェイズSW×3
ピックアップ1基ごとに3ポジション・フェイズSWを1個。自由なサウンドプログラミングで13通りのサウンドカラーを実現。(SC全機種)

●フェイズSWの組み合わせ
(第1マイクを基準にする場合)

	マイク1	マイク2	マイク3	サウンド
1	+	OFF	OFF	シンプルで力強くクリアーな音
2	OFF	+	OFF	
3	OFF	OFF	+	
4	+	+	OFF	ハーフトーンサウンドやや落ち着いた音
5	OFF	+	+	
6	+	OFF	+	
7	+	+	+	
8	+	−	OFF	フェイズアウトサウンド低域のカットされたブライトな音
9	OFF	+	−	
10	+	OFF	−	
11	+	−	+	
12	+	+	−	
13	+	−	−	

⊕正相、⊖逆相

ダイキャストブリッジ
剛性に優れたダイキャストを使用。ボディ裏側まで貫通するサスティンブロックをそなえ、弦振動はダイレクトにボディへ。弦高調整、オクターブ調整もひと回り大きくベストチューニングを保証。(SC全機種)

SC-1200

弦振動エネルギーの伝達径路を
格段にベーシックなレベルから捉え
正統性と先駆性を高水準で結合させた
オールラウンドなシングルボビンモデル
伝統のワンピース構造をもつ
SCシリーズの頂点
マイク—シングルボビンC-1×3
胴—アルダー＋メープル＋マホガニー
棹—メープル＋マホガニー
指板—エボニー/胴・棹—ワンピース構造
糸巻—ヤマハ・ダイキャスト・トルク調整つき
弦—アーニーボール・スーパースリンキー
重量—3.7kg/￥120,000

(ST)
ステイン

SC-1000

スムーズなサウンドドライビングを
保証するスリムネック
オーソドックスなボディスタイル
操作性のよいコントロール系には
ダイレクトサーキットも内蔵
オールマイティな本格派
マイク—シングルボビンC-1×3
胴—アルダー/棹—メープル
指板—ストライプドエボニー
胴・棹—デタッチャブル
糸巻—ヤマハ・ダイキャスト・トルク調整つき
弦—アーニーボール・スーパースリンキー
重量—3.6kg/￥100,000

(YN)
イエローナチュラル

(ST)
ステイン

SC-800

サスティンブロックをもつ
ヘヴィデューティなブリッジを採用
ボディサウンドは確実にピックアップへ
パワフルなパーマグネットサウンドを
バランスよく、プレゼンスよく弾きだす
ミドルクラスモデル
マイク—シングルボビンC-1×3
胴—アルダー/棹—メープル
指板—ストライプドエボニー
胴・棹—デタッチャブル
糸巻—ヤマハ・ダイキャスト・トルク調整つき
弦—アーニーボール・スーパースリンキー
重量—3.6kg/￥80,000

(YN)
イエローナチュラル

(PR)
パーシモンレッド

SC-700

アルダーボディと
パーマグネットピックアップの
スーパーコンビネーション
さらに驚異の13音色を繰り出す
3基のフェイズスイッチ群が
アンコールの嵐を呼ぶ
マイク—シングルボビンC-1×3
胴—アルダー/棹—メープル
指板—ローズ
胴・棹—デタッチャブル
糸巻—ヤマハ・ダイキャスト・トルク調整つき
弦—H1060/重量—3.6kg
￥70,000

(IW)
アイボリーホワイト

(BL)
ブラック

Q：SFに使われているFシリーズマイクの特徴は？ A：SGに使われているGシリーズマイクに比べ、同じハンバッキングでも、よりブライトでかつやや軽いサウンド。これはコイルの線径を太め、巻き数を少なめにしてピックアップ自体のインピーダンスを落とし、高域特性を良くしているからだ。サウンドイメージはウエストコーストロック。

SR

セン削り出しボディに
3基のシングルボビンピックアップ
アームプレイがロックの真髄に迫る
SRシリーズ

シングルボビンピックアップ
高感度、スーパーワイドレンジのRシリーズマイク。タイトで歯切れのよい広帯域サウンドをバランスよく、パワフルに弾きだす。(SR全機種)

ロータリー式5ポジションSW
3つのピックアップのそれぞれの中間位置にぴたりとセットでき、ハーフトーンも思いのまま。(SR-700)

シンクロナイズド・トレモロユニット
ブリッジアッセンブリーにセットされたトレモロユニット。繊細なビブラートから、ダイナミックなビブラートまで自在にクリエート。(SR全機種)

(TB)
タバコブラウン

SR-700 New

セン単板削り出しボディに
スリムなメープルワンピースネック
オールドシェイプのヘッドと
深いボディカット
ずばぬけたプレイヤビリティを誇る
フリーク待望のハイグレードモデル
マイク—シングルボビンR-I×3
胴—セン単板/棹—メープル
指板—メープルワンピース
胴・棹—デタッチャブル
糸巻—ヤマハダイキャスト・トルク調整つき
弦—スーパーライトゲージ
重量—3.8kg/￥70,000

(NT)
ナチュラル

SR-500

セン単板削り出しボディに
スーパーワイドレンジピックアップ
シャキッと枯れた歯切れのよいサウンドを
タイトに表情豊かにキメる
オーソドックススタイルの
本格派シングルボビンモデル
マイク—シングルボビンR-II×3
胴—セン単板/棹—メープル
指板—メープル
胴・棹—デタッチャブル
糸巻—ヤマハ・ダイキャスト・トルク調整つき
弦—スーパーライトゲージ
重量—3.7kg/￥50,000

(NT)
ナチュラル

(YS)
サンバースト

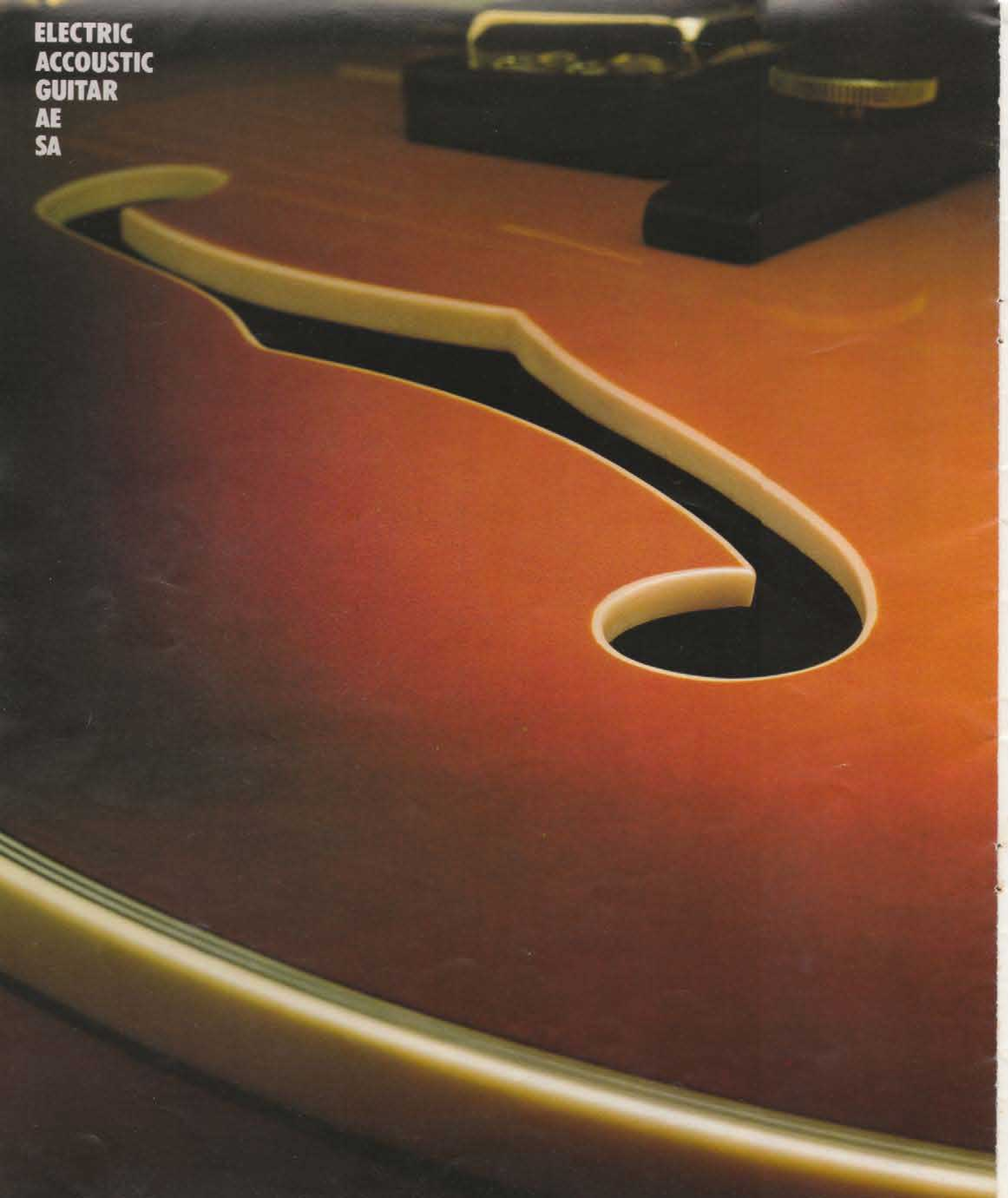
SR-400

トレモロアームを駆使した
トリッキーなサウンドクリエートを
ハイトーンを活かしたソロプレイを
抜群の一体感で支える
正統派ロックンローラー必携の
スタンダードな1本
マイク—シングルボビンR-II×3
胴—セン/棹—メープル
指板—メープル
胴・棹—デタッチャブル
糸巻—ヤマハグレス
弦—スーパーライトゲージ
重量—3.7kg/￥40,000

(NT)
ナチュラル

(YS)
サンバースト

Q：SJのピックアップの特徴は？ A：フロントにはSGで定評あるハンバッキングの代表選手Gシリーズマイク。リヤにはSJ専用の新しいシングルボビンJ-1。特にJ-1は、一般のシングルボビンよりもさらにコイルの線径を太くすることでインピーダンスを落としているから、高域特性は抜群。よりクリアでシャープなサウンドになっている。



AE New Series

入念な仕上げは芸術品の風格
ヤマハギターづくりの粋を結晶させた
ボイス・オブ・アコースティック
AEシリーズ

AE-2000

甘く繊細なサウンドが
新しいジャズの世界を切り拓く
オーソドックスな手法をとることにより
最高の音、最高の演奏性を実現した
フルアコースティックの芸術品

マイク―ハンバッキングE-1×2
胴―カーブドスプルーストップ
棹―メープル/指板―エボニー
胴・棹―セットネック
糸巻―ヤマハダイキャスト・トルク調整つき
弦―ギブソン040L
重量―3.7kg
¥200,000

AE-1200

明るくシャープなサウンドが
独自のバイサウンドシステムが
フルアコのキャパシティをいっきに拡大
ハイクラスユーザーのコレクションに
不可欠な、プロクラスモデル

マイク―ハンバッキングE-1×2
胴―アーチドスプルース単板トップ
棹―メープル/指板―ストライプドエボニー
胴・棹―セットネック
糸巻―ヤマハダイキャスト・トルク調整つき
弦―ギブソン040L
重量―3.6kg
¥120,000

カーブドスプルーストップ
厳選されたスプルースブロックを内部響棒とともに完全に削り出したカーブドスプルーストップ。甘く繊細な表情をもつサウンドを得るための高度なアプローチ。(AE-2000)

アーチドスプルース単板トップ
箱鳴りを活かす理想的な響棒配置とのコンビネーションにより、明るくシャープな表情をもつサウンドを実現。(AE-1200)

耐久構造
プロの酷使に応える、太い弦の張力に耐えるネック構造や表板の割れを防ぐバックシール処理。(AE全機種)

カバードハンバッキングピックアップ
鳴りのいいボディを得て、パワーよりもクォリティに重きをおいて開発されたEシリーズマイク。エスカッションは3点支持方式。(AE全機種)

オーバーバインディングフレット
フレットを有効長いっぱいに延長し弦落ちを防止。薄目で幅広なオールドシェイプのネックとともに、卓越した演奏性を獲得。(AE全機種)

厳選されたブリッジ材
クラリネットに用いられるグラナディラを用いたブリッジ(AE-2000)、およびエボニーブリッジ。(AE-1200)

バイサウンドシステム
幅広いサウンドバリエーションを保証するとともに、ハウリングキャンセラーとしても機能。ライブ特性はいちだんと向上。(AE全機種)

Q：AEとSAのピックアップは同一機種？ A：形は同じカバードハンバッキングで特性が変えてある。SAのAシリーズマイクはメロウで太いサウンド。一方、AEのEシリーズマイクはあえてコイルの巻数を少なくすることでインピーダンスを落とし、出力が小さめでややブライトな音にしている。これはAEのボディ自体がメロウに響くからだ。

SA

世界のトップギタリストが絶賛
ソリッドギターを究めたギタリストに贈る
究極のセミアコースティックモデル
SAシリーズ

(BS)
ブラウンサンバースト

カバードハンバッキングピックアップ
セミアコの持味をフルに引きだすAシリーズマイク。深みのあるアコースティックな中低音から、シャープで切れのよい高音、ナチュラルなサスティンまで。ニュアンス豊かに表現。(SA全機種)

オーバーバインディングフレット
フレットを有効長いっぱいに延長し弦落ちを防止。チョーキングやビブラートはより確実。(SA全機種)

SA-2000

厳選された素材
ディテールにまでおよぶ入念な仕上げ
頑固にオーソドックスでありながら
随所にコンテンポラリーな内容を秘めた
セミアコの逸品
マイク―ハンバッキングA-I×2
胴―カバ+ブナ
中芯―スプルース+メープル
棹―マホガニー/指板―エボニー
胴・棹―セットネック
糸巻―ヤマハダイキャスト・トルク調整つき
弦―アーニーボール・レギュラースリンキー
重量―4.2kg/¥150,000

(YN)
イエローナチュラル

ダイレクトスタッドブリッジ
スタッドボルトでボディに直接アッセンブリされたブリッジ。弦振動をダイレクトにボディへ。(SA全機種)

ストップテールピース
弦揺れを起こさず、弦をパーフェクトにホールド。音の伸びと余韻を余すことなく引きだすためのアプローチ。(SA全機種)

SA-1000

スコアの裏にひそむニュアンスさえも
探りあててしまう無類の一体感
絶妙のサウンドクォリティ
トップアーチストの熱い支持が
あればこそのクロスオーバーな活躍ぶり
マイク―ハンバッキングA-II×2
胴―カバ+ブナ
中芯―スプルース+メープル
棹―マホガニー/指板―エボニー
胴・棹―セットネック
糸巻―ヤマハダイキャスト・トルク調整つき
弦―アーニーボール・レギュラースリンキー
重量―4.1kg/¥100,000

(PR)
パーシモンレッド

(BR)
ブラウン

SA-700

暖かくメロウな響きから
タイトでシャープなソリッドの味まで
ニュアンス豊かに表現
ブルースから、ロック、クロスオーバーまでをカバーするスタンダードなSA
マイク―ハンバッキングA-III×2
胴―カバ+ブナ
中芯―スプルース+メープル
棹―マホガニー/指板―ローズ
胴・棹―セットネック
糸巻―ヤマハダイキャスト・トルク調整つき
弦―H1020/重量―4.1kg
¥70,000

(YN)
イエローナチュラル

(PR)
パーシモンレッド

Q：バーマグネットピックアップはどこが違う？ A：ポールピース（磁石棒）のかわりに1本の磁石片をコイルにマウントしたのがバーマグネットタイプ。ポールピースタイプと違い、チョーキングやビブラートなどで弦の位置をずらしても、弦と磁石部分の距離が変わらない。だから弦振動を効率よく収音できるわけ。サウンド的にはよりネバリ強くなる。

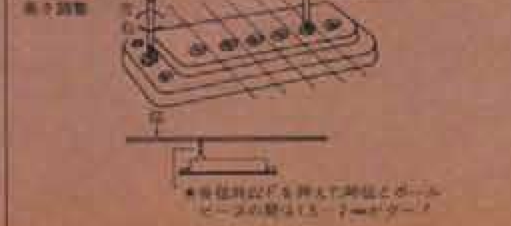
CHECK & CARE

Befor Play

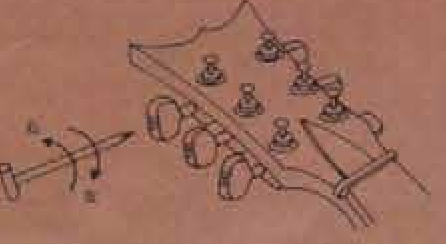
●弦は死んでいないか
〔弦の交換は早めに〕弦のび、サビつきはクリアーサウンドの大敵。音質劣化はどんどん進んでいる。〔弦の交換は1セットごとに〕1弦ごとの張り替えは、他弦とのバランスがとりにくく、ハーモニックスに悪影響。6弦全部を同時に替えるのがベスト。
●弦高（弦とフレットの間隔）は適正だろうか
弦高が高すぎて弾きにくい、弦がビリついて音が伸びない時は次の3ポイントをチェック。●上駒の高さ●ブリッジとテールピースの高さ●ネックのそり

●オクターブピッチ調整は完璧だろうか
弦を張り替えたり、弦高調整を行なうとオクターブピッチは狂ってくる。下記の要領でチューニング。

●ピックアップバランスはとれているだろうか
弦がピックアップをこすらず、ピッキングに影響しない範囲で、ピックアップは可能な限り弦へ近づける。



●糸巻は適度なトルクに調整されているだろうか
演奏中のチューニングの狂いをミニマムに抑えるために糸巻の回転トルクは少し固目に調整しよう。



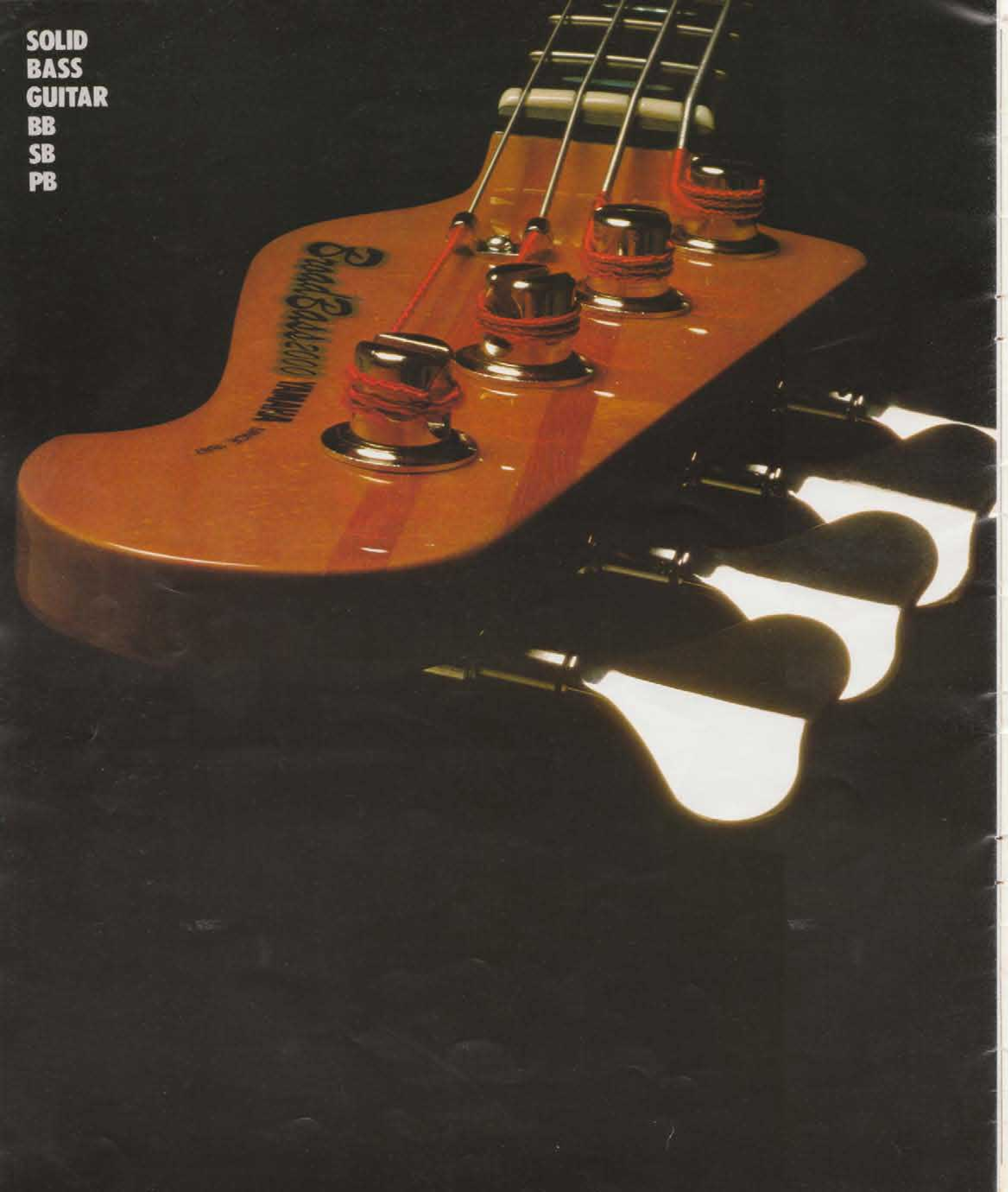
After Play

●プラグの脱着
プラグを抜くとき、強引に引っぱってはならない。
●クリアー
弦やフィンガーボードの手あかや湿気を乾いたクロスでふきとり、大敵のサビから完璧なガードを。
●キープ
湿気はギターの響きを殺し、直射日光はそり、ゆがみ、ひび割れの原因。保存はギターケースに入れて。

All Days

●ベルトのバックルや金属ボタンなどは、演奏時には避けよう。かけがえのない愛器を傷つけるもとだ。
●ギターの塗装、特にラッカーフィニッシュの場合、長時間ゴムやビニールに接触していると、化学変化を起こすことがあるので十二分に気をつけよう。

SOLID
BASS
GUITAR
BB
SB
PB



BB

比類ない音程感
いま最高級器BB-2000を戦列に加え
ソリッドベースの極限に達した
BBシリーズ

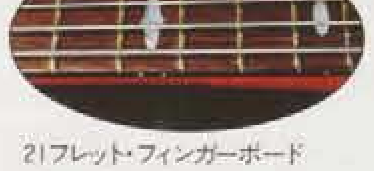
ダブルポールピース
スプリットピックアップ
1・2弦用をネック寄り、3・4弦用をブリッジ寄りにセパレートさせたBB独特のマイクB-Iが、比類のない音程感を保証。芯の通ったストロングな低音を弾きだし、サスティンの効きも十二分。(BB全機種)

パーマグネットピックアップ
BB-2000のために開発されたリヤ用マイク。ソリッドな、腰と粘りのあるサウンドがピックアップされライブ特性がさらに向上。(BB-2000)

(ST)
ステイン

トルク調整つき糸巻
高精度ギヤ使用。大きなギヤ比で正確なチューニングを可能にしたプロ仕様糸巻。(BB全機種)

ワンピース構造
ボディを本体より完全削り出し。弦振動は理想的なループを描いてロスなくボディへ伝わり、ロングサスティンが保証される。(BB-2000 BB-1200)



21フレット・フィンガーボード
第1弦でEまでをカバーし、ブロードにサウンドクリエート。入念に仕上げられた表面部には荘麗な白蝶貝ポジションマーク。(BB全機種)

ダイキャストブリッジ
ブリッジをぴたり、ダイキャストプレートにホールド。しかもガイドラインが刻まれ、ビブラートやチョーキングによる横ぶれをパーフェクトにシャットアウト。(BB全機種)

BB-2000 New

幅広い音楽性を極めるプロ感覚
ふた筋のマホガニーラインも鮮烈な
ワンピース構造をとるボディに2マイク
卓越したライブ特性を誇る最高級のBB
マイク―(前)Wポールピース・スプリットタイプB-I×1(後)シングルボビンB-II×1
胴―アルダー+メープル+マホガニー
棹―メープル+マホガニー
指板―ストライプドエボニー
胴・棹―ワンピース構造
糸巻―ヤマハダイキャスト・トルク調整つき
弦―ロートサウンド・スイングベース弦
重量―4.5kg/¥150,000

(YN)
イエローナチュラル

BB-1200

ソリッドベースの先進性に
ウッドベースの音楽性が加わった
とまで評される高い完成度
ヤマハが誇るワンピース構造をもつ
全身プロ感覚のBB
マイク―Wポールピス・スプリットタイプB-I×1
胴―アルダー+メープル+マホガニー
棹―メープル+マホガニー
指板―ストライプドエボニー
胴・棹―ワンピース構造
糸巻―ヤマハダイキャスト・トルク調整つき
弦―ロートサウンド・スイングベース弦
重量―4.3kg/¥120,000

(ST)
ステイン

(NT)
ナチュラル

BB-1000

芯のある低音を
ストロングにバランスよく
ソロよし、サポートよし
ロングサスティンがステージをゆさぶる
迫真のブロードサウンド
マイク―Wポールピース・スプリットタイプB-I×1
胴―アルダー/棹―メープル
指板―ストライプドエボニー
胴・棹―デタッチャブル
糸巻―ヤマハダイキャスト・トルク調整つき
弦―ロートサウンド・スイングベース弦
重量―4.2kg
¥100,000

(NT)
ナチュラル

(YS)
サンバースト

Q：BBのスプリットピックアップはどうしてリバースレイアウトにしたんだろう？ A：確かにBBのB-Iマイクは1,2弦用がネック側、3,4弦用がブリッジ側に配置されている。これは、1,2弦の音色をやや丸くし、3,4弦の音色を少しブライトにすることで、全体のバランスをとり、さらに音程感を向上させているわけ。

BB-800

ソリッドベースの守備範囲を
格段に拡げた音程感のよい豊かな低音
1弦でEまでをカバーする
21フレット・フィンガーボード
もっともブロードなソリッドベース
マイクー Wポールピース・スプリットタイプB-Ⅰ×1
胴ーアルダー
棹ーメープル／指板ーローズ
胴・棹ーデタッチャブル
糸巻ーヤマハダイキャスト・トルク調整つき
弦ーロートサウンド・スイングベース弦
重量ー4.2kg
¥80,000

(BL) ブラック

(BR) ブラウン

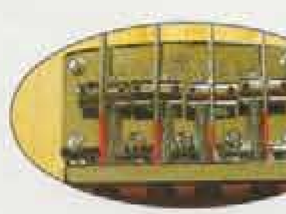
SB

ずっしりと響くナトーボディをとるか
ブライト&ライトなアルダーボディをとるか
渾身のベースランニングを生む
SBシリーズ

(NT) ナチュラル

8ポールピースピックアップ
1本の弦に2個ずつのマグネット。ベース弦の大きな振幅をパーフェクトに捉えるワイドなピックアップ面積。絶妙の巻線仕様により高音、低音ともさらに盛りあがりをみせ、サスティン効果倍増。(SB全機種)

メープルワンピースネック
ネック自体がフィンガーボードのメープル削り出しワンピースネック。ポジション移動が、きわめてスムーズだ。(SB全機種)


ダイキャストブリッジ
剛性の高いダイキャストを使用。弦高調整、オクターブ調整もひと回り大きく完璧なチューニングが可能。くっきりと刻まれたフローラルパターンが印象的。(SB全機種)

コントロールノブ
径が大きく裾広がりのスリットつきノブ。操作性のよさは定評のあるところ。(SB全機種)

SB-800

ライブであれスタジオであれ
ソロパートで光るブライト&ライトサウンド
あらゆるジャンルを超えて
プロの酷使に応える
SBシリーズの最高級器
マイクー(前)8ポールピース・シングルボビンS-Ⅰ×1(後)8ポールピース・シングルボビンS-Ⅱ×1
胴ーアルダー／棹ーメープル
指板ーメープルワンピース
胴・棹ーデタッチャブル
糸巻ーフラワーペダル型
弦ーロートサウンド・スイングベース弦
重量ー3.8kg／¥80,000

(YS) サンバースト

SB-700

驚異のチョッパー奏法が活きる
ブライト&ライトサウンド
素質のいいアルダーボディと
メープルワンピースネックが好マッチした
クォリティ重視のコンテンポラリーモデル
マイクー(前)8ポールピース・シングルボビンS-Ⅰ×1(後)8ポールピース・シングルボビンS-Ⅱ×1
胴ーアルダー／棹ーメープル
指板ーメープルワンピース
胴・棹ーデタッチャブル
糸巻ーフラワーペダル型
弦ーロートサウンド・スイングベース弦
重量ー3.8kg／¥70,000

(BL) ブラック

(BR) ブラウン

SB-600

8ポールピースピックアップが
ボディサウンドを確実にカムアウト
ナトーボディならではのヘヴィパンチを
思うがままに繰り出す
ファンクなソリッドベース
マイクー(前)8ポールピース・シングルボビンS-Ⅰ×1(後)8ポールピース・シングルボビンS-Ⅱ×1
胴ーナトー／棹ーメープル
指板ーメープルワンピース
胴・棹ーデタッチャブル
糸巻ーフラワーペダル型
弦ーH4020／重量ー4.3kg
¥60,000

(NT) ナチュラル

(YS) サンバースト

SB-500

ナトーボディに
ダイキャストブリッジをマウント
ずしんと響く重低音を武器に
豪快なベースランニングで迫る
SBシリーズのスタンダードモデル
マイクー(前)8ポールピース・シングルボビンS-Ⅰ×1(後)8ポールピース・シングルボビンS-Ⅱ×1
胴ーナトー／棹ーメープル
指板ーメープルワンピース
胴・棹ーデタッチャブル
糸巻ーフラワーペダル型
弦ーH4020／重量4.3kg
¥50,000

(BL) ブラック

(BR) ブラウン

PB

メープルネック、センボディ
躍動感あふれる低音はパワフル&ストレート
ロックサウンドにスピリットを吹き込む
PBシリーズ

(YS) サンバースト

メープルネック
&メープルフィンガーボード
厳選されたメープル材を使用。豊かでありながら芯のある締まったサウンドとスムーズな演奏性を両立(PB全機種)。PB-600にはメープルワンピースの削り出しネック採用。

ダブルポールピース
スプリットピックアップ
1・2弦、3・4弦のそれぞれにピックアップユニット。さらに1本の弦に2個ずつのマグネットを対応させたPシリーズマイク。ストレートでパンチのある低音が特徴。(PB全機種)

オーソドックスなフィニッシュ
木地を活かしきったキメ細かな仕上げ、ジャストフィットするバックカッティング、深いカッタウェイが、快適なベースランニングを可能にしてくれる。(PB全機種)

PB-600 New

スプリットピックアップからは
分厚く立ちあがりのよい唸るような低音
入念に削り出されたセン単板ボディ
メープルワンピースネックのフィット感も
素晴らしい待望のハイグレードモデル
マイクー Wポールピース・スプリットタイプP-Ⅰ×1
胴ーセン単板／棹ーメープル
指板ーメープルワンピース
胴・棹ーデタッチャブル
糸巻ークローバーリーフ型
弦ーフラットワウンド
重量ー4.0kg／¥60,000

(NT) ナチュラル

PB-400

オーソドックススタイルのボディに
高感度ピックアップを搭載
音量感たっぷりの太い低音が
ベースランニングをきわだたせる
躍動感あふれた本格ソリッドベース
マイクー Wポールピース・スプリットタイプP-Ⅱ×1
胴ーセン／棹ーメープル
指板ーメープル
胴・棹ーデタッチャブル
糸巻ークローバーリーフ型
弦ーフラットワウンド
重量ー4.3kg／¥40,000

(YS) サンバースト

(NT) ナチュラル

Q：楽器としてよいエレキの条件とは？ A：特に重要なのが次の7ポイントだ。①ネック反りやフレット音痴がなく、糸巻がしっかりして、音程やチューニングがぴたり合うこと ②ストラップを肩から吊った状態や膝の上に置いた状態で、ヘッド側とエンド側の重量バランスがとれていること ③フレットや指板が滑らかに仕上げられていること ④ネックの太さや形が自分に合っていること ⑤弾いてみて音がよくのびること（特に1弦のハイポジション）⑥弦やポジションによる音色、音量、サスティンのバラつきがないこと ⑦出力レベルが使うギターアンプの入力感度と合っていること。

ACCESSORIES & OPTIONAL PARTS

TAKE-1 GUARD YOUR GUITAR— HARD AND SOFT CASE

Full Shape

Boxy

TYPE-I

TYPE-II

TYPE-Iは水気、スクラッチに強いビニールレザー製。

TYPE-IIは本皮感覚のカブロン(合皮)製。

TYPE-C

TYPE-C ——あらゆるショックからギターをガードするスタンダードタイプケース。

TYPE-D—TYPE-Cの堅牢さにプラスして、ソフトなパッドが内側からも確実にギターをホールドするデラックスタイプのケース。

TYPE-C

TYPE-D

TYPE-D

HARD CASE

TYPE-C

S G C	¥10,000	SG, SX, SL series	Full Shape
S F C	¥12,000	SF series	
S A C NEW	¥13,000	SA series	
S R C	¥11,000	SJ, SC, SR series	Boxy
S B C	¥12,000	BB, SB, PB series	

TYPE-D

S G D	¥18,000	SG series	Full Shape
S A D	¥20,000	SA series	
A E D NEW	¥20,000	AE series	
S C D	¥18,000	SC series	Boxy
B B D	¥18,000	BB series	

SOFT CASE

TYPE-I

S G S－I	¥ 5,500	SG, SF, SX, SL series
S R S－I	¥ 5,500	SJ, SC, SR series
S B S－I	¥ 6,000	BB, SB, PB series

TYPE-II

S G S－II	¥ 8,000	SG, SF, SX, SL series
S R S－II	¥ 8,000	SJ, SC, SR series
S B S－II	¥ 9,000	BB, SB, PB series
S A S－II	¥10,000	SA series

TAKE-2 COMES ALIVE——STRINGS

EXTRA LIGHT GAUGE / SUPER LIGHT GAUGE / LIGHT GAUGE / REGULAR GAUGE / FLAT WOUND REGULAR GAUGE

FLAT WOUND (For SHORT SCALE BASS) / FLAT WOUND (For LONG SCALE BASS) / ROUND WOUND (For LONG SCALE BASS)

	E-1st	B-2nd	G-3rd	D-4th	A-5th	E-6th	Set(E-1st×2付き)
EXTRA LIGHT GAUGE	.008 ¥ 70	.010 ¥ 70	.014 ¥100	.023 ¥140	.029 ¥220	.037 ¥300	¥ 900
SUPER LIGHT GAUGE	.009 ¥ 70	.011 ¥ 70	.016 ¥100	.026 ¥140	.032 ¥220	.042 ¥300	¥ 900
LIGHT GAUGE	.010 ¥ 70	.013 ¥ 70	.017 ¥100	.026 ¥140	.032 ¥220	.046 ¥300	¥ 900
REGULAR GAUGE	.013 ¥ 70	.016 ¥100	.028 ¥150	.032 ¥220	.044 ¥300	.054 ¥360	¥1,200
FLAT WOUND REGULAR GAUGE	.014 ¥100	.018 ¥100	.027 ¥130	.035 ¥220	.048 ¥300	.059 ¥350	¥1,200

	G-1st	D-2nd	A-3rd	E-4th	Set
FLAT WOUND (For SHORT SCALE BASS)	.050 ¥300	.065 ¥400	.080 ¥550	.100 ¥750	¥2,000
FLAT WOUND (For LONG SCALE BASS)	.050 ¥800	.065 ¥900	.080 ¥1,100	.100 ¥1,200	¥4,000
ROUND WOUND (For LONG SCALE BASS)	.045 ¥600	.065 ¥700	.085 ¥800	.105 ¥900	¥3,000

TAKE-3 PICK UP THE PICK

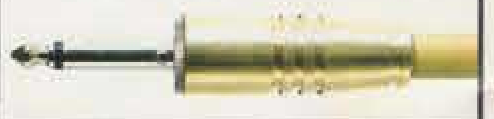
Triangular / Standard / Oval / Pentagon

各種1枚¥50
写真上セル製
下ナイロン製

40種類が常時スタンバイ。硬さとともに厚さも刻印。たとえば同じ<Soft>でも、セルとナイロンでは0.05インチの差。しかも、各シェイプとも規則正しく0.05インチずつ厚みを増す5つのタイプを用意。プレイヤーのイメージ通りのサウンドを約束するヤマハシステムピック。

TAKE-4 SWITCH CORD

クリックノイズ、コード鳴りを一挙に解消。プラグ部にはクリックノイズ防止機構、ケーブル部には導電ビニール機構を採用。静まりかえったステージでもクリアーなサウンドを生む音のパイプライン、ヤマハスイッチコード。プラグ外装は重厚な真鍮製。コードカラーはチョコレートブラウン。



●GSC-4 (4m) ¥2,500●GSC-8 (8m) ¥3,500

TAKE-5 CHOICE FREE— OPTIONAL PARTS NEW

OPTIONAL PARTS LIST

Pick-up Assembly

OPG-I	¥12,000	SG-1000, 2000
OPF-I	¥12,000	SF-1000
OPA-I	¥13,000	SA-2000
OPA-II	¥10,000	SA-1000
OPC-I	¥ 7,000	SC series
OPB-I	¥10,000	BB series
OPS-I	¥ 8,000	SB series (front)
OPS-II	¥ 8,000	SB series (rear)

Bridge Assembly

OBH-I	¥6,000	SG-1000, 2000 SA-2000
OBH-II	¥5,000	SG-700
OBC-I	¥6,000	SC, SJ series
OBB-I	¥6,000	SB, BB series

Volume and Tone Control

OVH-I (1V, 1T)	¥1,000	SL, SA, SF series SG-500, 2000
OVS-I (1V, 1T)	¥1,000	SB, BB series SC-700, 800, 1200
OVH-D (1V, 1T)	¥1,500	SG-1000
OVS-D (1V, 1T)	¥1,500	SC-1000
OVH-T (1T)	¥5,000	SG-700, 1000 AE-1200, 2000

Volume and Tone Knob

OKH-I (1V, 1T)	¥ 800	SG, SA series SF-1000
OKH-II (1V, 1T)	¥ 800	SF-500, 700
OKS-I (1V, 1T)	¥ 800	SC, SJ, SB, BB series

Pick-up Switch

OST-I	¥1,500	
OSR-I	¥2,000	SX(B), SR-700
OSM-I (3 pieces)	¥3,000	SC series

Tuning Machine

OMG-I	¥6,000	SG-1000, 2000
OMG-II	¥5,000	SG-500, 700
OMF-I	¥5,000	SF-1000, SA-2000 AE-1200, 2000
OMF-II	¥4,000	SF-500, 700 SA-700, 1000
OMC-I	¥5,000	SC series
OMB-I	¥8,000	BB series

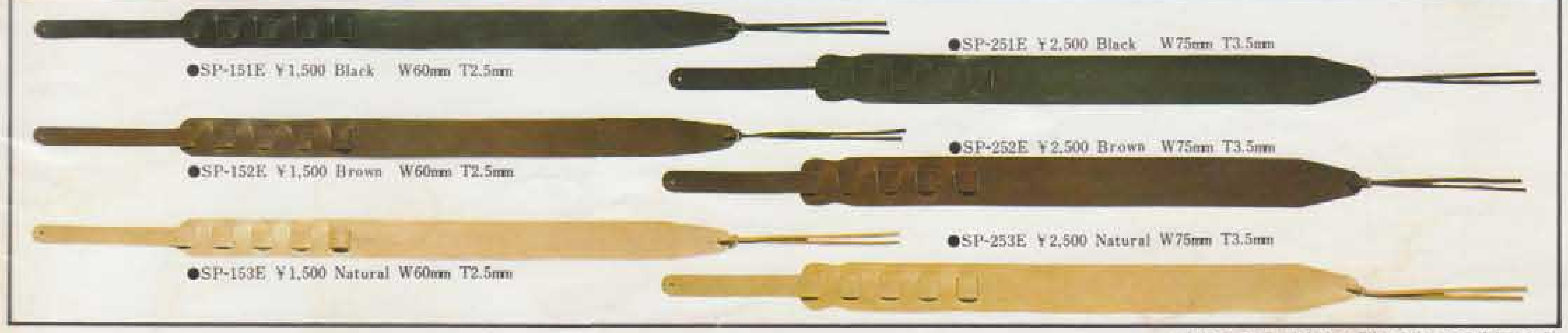
Pickguard

OGL-I	¥1,000	SL-380, 500, 800
OGL-II	¥1,000	SL-430, 550, 650, 700, 1000, 1200

Nut (Ivory)

ONG-I	¥2,000	SG, SF, SA series
ONC-I	¥1,500	SC, SJ series
ONB-I	¥1,500	BB, SB series

TAKE-6 ON YOUR SHOULDER——STRAP NEW



●SP-151E ¥1,500 Black W60mm T2.5mm

●SP-152E ¥1,500 Brown W60mm T2.5mm

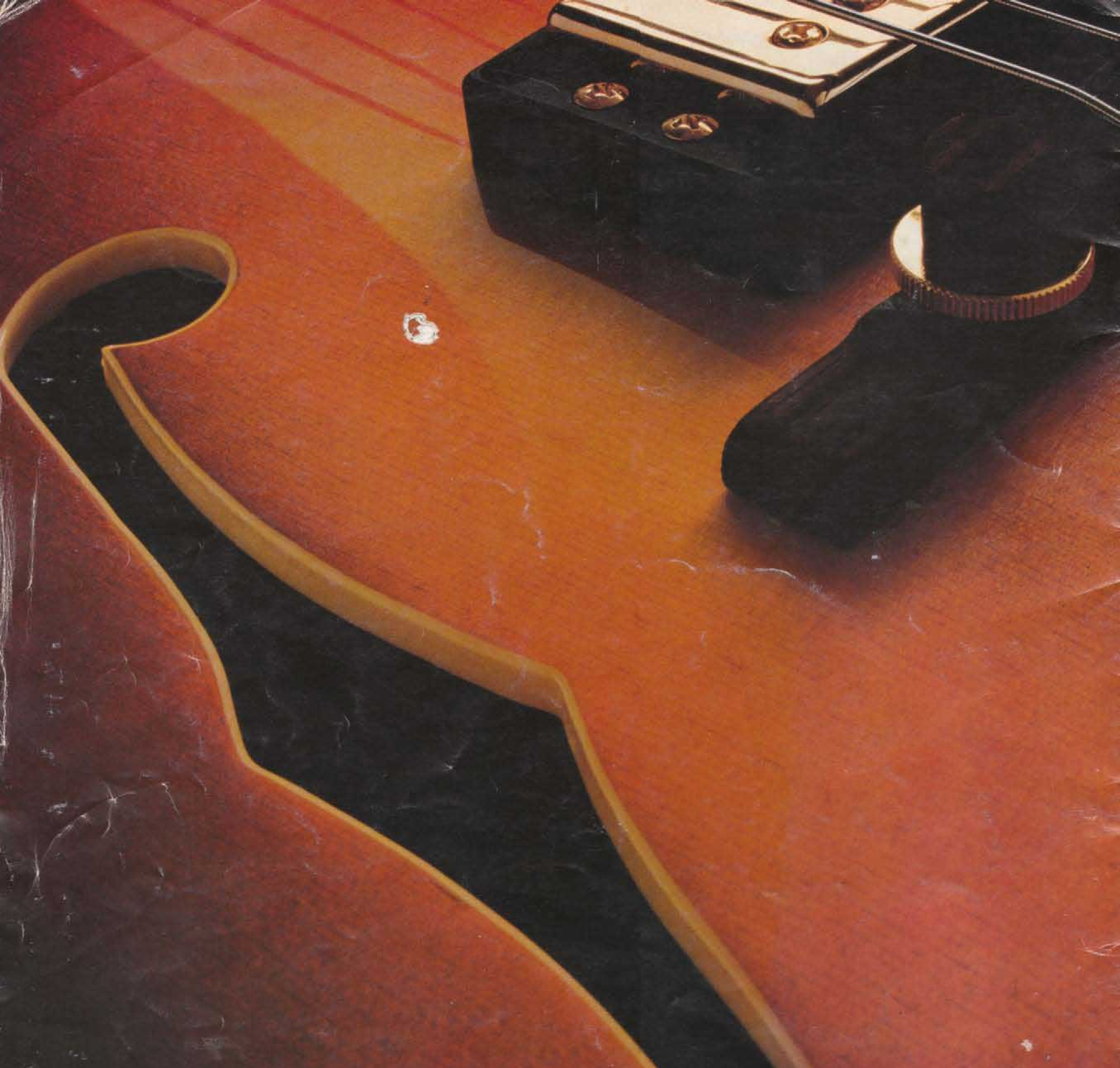
●SP-153E ¥1,500 Natural W60mm T2.5mm

●SP-251E ¥2,500 Black W75mm T3.5mm

●SP-252E ¥2,500 Brown W75mm T3.5mm

●SP-253E ¥2,500 Natural W75mm T3.5mm

※上記オプショナルパーツリストは[illegible]



YAMAHA
日本楽器製造株式会社

●品質向上のためおことわりなく仕様を変更することがあります。価格は54年1月15日現在。